

# 高知県の農業では、反収（生産効率）を高めることが最重要課題

課題：高知県は山ばかりで農耕地は全国のわずか**0.6%**しかない



農地が少ない高知県で、農業所得を上げるためには、**生産効率（面積当たりの収量）を高めることが最重要**

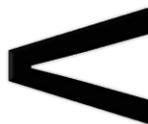
ナスの栽培



一定の面積からどうすれば多くの収量をあげられるか？



全国



高知で生産が多い野菜



土地利用型、重量野菜、単価：安

手間かかる、軽い、単価：高

生産量 No.1

オンリー1

その他



ナス

ニラ

ショウガ

ゆず



ミョウガ

シシトウ

米なす

文旦



ゲリオサ

梓汐々



ピーマン

キュウリ

小ネギ

メロン

高糖度トマト

ユリ類(No 2)

“狭い面積”でも稼げる No1,オンリー1 + 多様性が強み

面積が増やせない中で、所得を最大化するためには・・・反収（生産効率）アップ！

反収

×

面積

×

単価

—

経費

=

所得  
(手取り)

勝負は反収！  
技術で決まります！

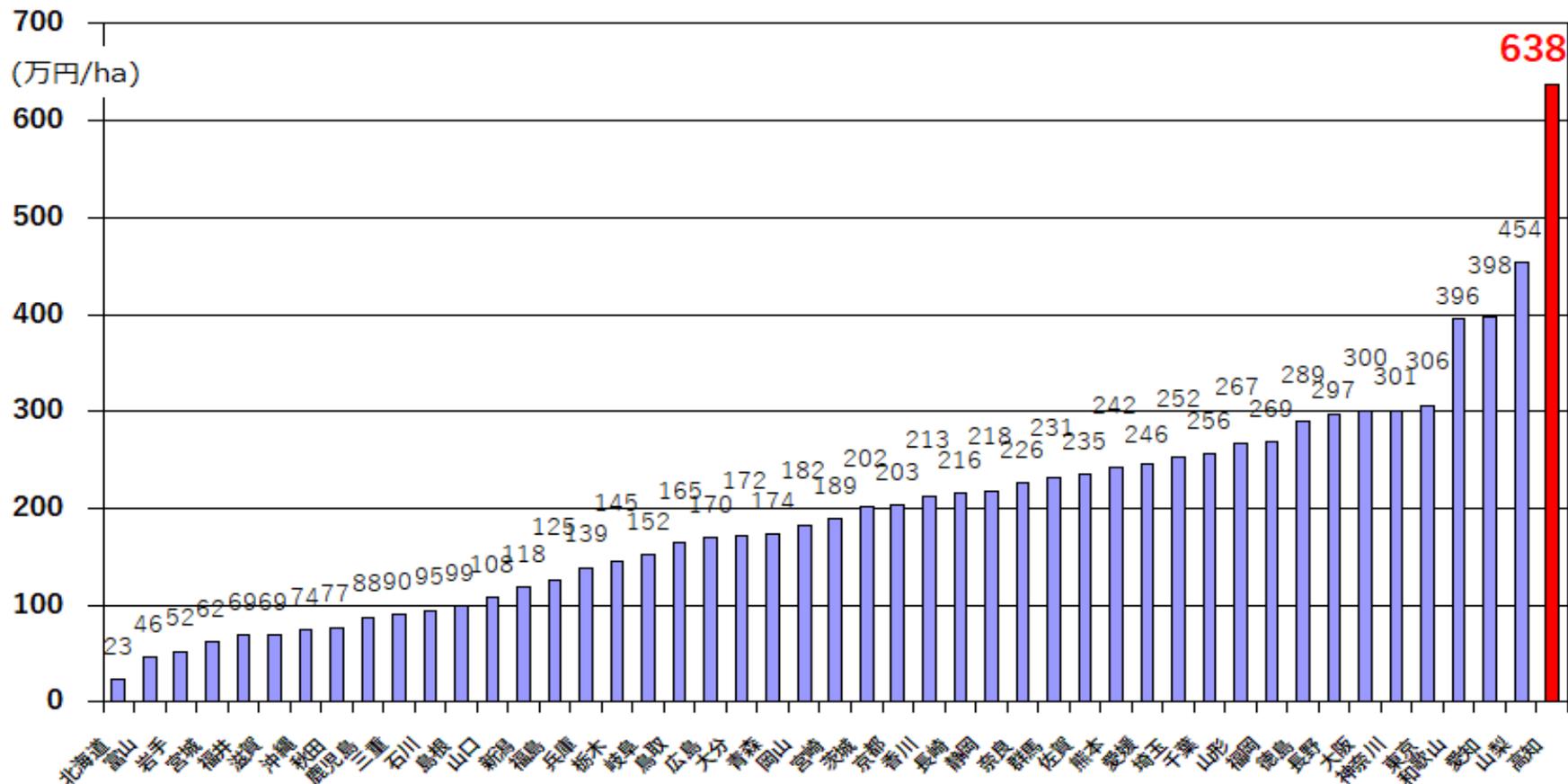
反収：単位面積当たりの収量

1反≒10アール=1,000m<sup>2</sup>当たり収量



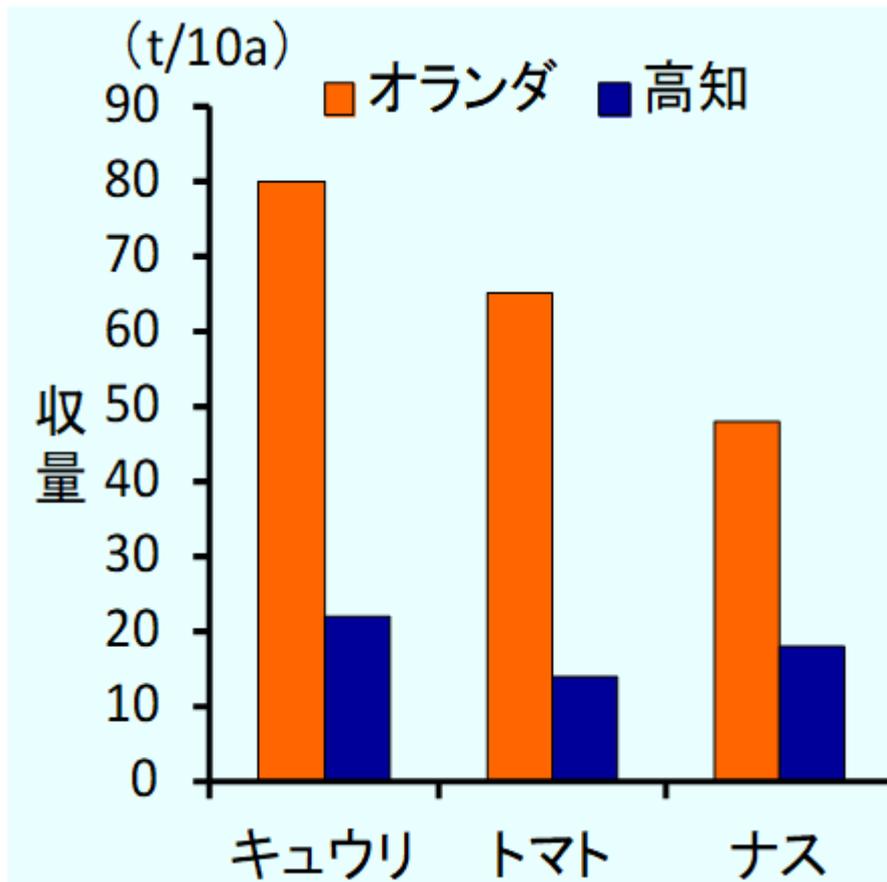
# 全国トップの生産効率！ ところが……

(耕地面積当たりの農業産出額) R2年産



※産出額は、米、畜産、加工農産物を除き、耕地面積は、米（水陸稲）を除いて算出（農林水産省データより）

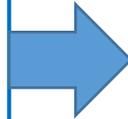
# 世界一のオランダに学べ！……2009年に友好園芸農業協定を締結



# なぜ、オランダとこんなに差ができてしまうのか！

## 日本の農業

- ・ 温度中心の管理
- ・ 経験と勘がたより



## これからの管理 (こうち新施設園芸システム)

- ・ 温度 + 湿度 + CO2を  
作物の樹勢や日射量に応じて  
総合的にコントロールする (環境制御)
- ・ データの見える化 + 観察 + 見直し！



Nacht T	18.5	18.9	20.3	20.5	21.2	18.7
RU e.m.	80	78	70	71	75	82
CO <sub>2</sub> day	830	923	710	985	808	886
Gift l/m <sup>2</sup>	0.97	0.97	1.06	1.11	1.06	1.01
Drain li	0.21	0.21	0.35	0.29	0.22	0.20
Drain ec	4.44	4.44	4.42	4.41	4.36	4.30
	840	425	4.65	3.62	10.81	7.39

# 冬場のハウス内のCO2濃度の推移を調べてみたら・・・

